

金澤北ロータリークラブ



写真：関 稔(会員)

■金沢 ■北郊 ■散策

蓮如上人像

子来町

子来坂を登ると右側に高さ3.7メートル(台座4メートル)の像が建つ。右手に杖、左手に数珠を持つ蓮如61歳の巡化の姿である。大正末期から七年の歳月をかけ金沢北部の門人が寄進して完成した。蓮如は実践的宗教家として体で民衆を教化、救済しようとした布教者である。藩政より4月25日を中心に蓮如忌が行われ卯辰山は、老若男女の参詣者でにぎわったという。

歴史のある金沢、いいですね

陶芸家 高光 一生 氏



私はこの頃、金沢生まれてよかったなとつくづく思うのです。金沢は非常に四季、春夏秋冬がはっきりしています。ある人に12の季節に区切られた都市だと聞いた事があります。そういうものが、私らの物作りに手助けになっているというか、非常に大事だと思います。私たちの仕事は時間をいかに遅くのんびりやるかが仕事なのであります。そういう中で私は焼き物をやっているのですが、一生かかっても分からない事やっているとしますのであります。例えば、お花の文化があったりすると、そういう人達が花を一輪生けてくれたりすると、違った意味でほっとする場合があります。そういう人達に「ああ、これいいですね」なんか言われると、こっちも見て「ああ、なるほどな」と、思ったりして非常に助けられます。だから、自分一人で物を作っているようでありながら、いろんな人がいないと物が作っていけないんだなと思っています。それと自然の中の物を使うという事は、ある意味では一番贅沢なものの表現の仕方なのです。その贅沢な物を生けなきゃいけない器を造るという事は、やはりその贅沢さをまず知らなきゃいけないなと思っています。ただ、うまい物を食べたりとかたくさんのお金があったりとかという意味ではなくて、本当に贅沢でない物が作れないんだなという事が色々な問題でひっかかってきます。最近、私の歳に父親はどんな絵を描いていたのか、それを見る時があるのです。それと同時に色々な作家の先生方の懐古展があります。そういうものを見せてもらって、自分の仕事の中にふっと入れるのは65か70ぐらいいかないと、それまでは画風が変わったり、造る物が変わったり、どんどん動いています。だから、私も70という年齢に一つ標準を置いて、「よし、70まで健康で、もっと欲張っているいろんなものを見て歩き、考えて、生きなきゃいかん」と。それから、そのあと何年自分が仕事を出来るかが、私の仕事の勝負だということを今大事にしているのです。そういう意味からすると金沢という所は、古い物もあり新しい物もあり、やはりその歴史があるということは、本当に私にとっていろんな考え方を教えてもらったりしているのであります。私の家はお寺で、昔火事で無くしたのですが、新しいお寺が出来ても、人間が生きてきた歴史というものが全部消えてしまいました。その点、金沢っていう所は結構変わりましたが、歴史的なものが随分残っているので幸せというか、作家として、非常に喜んでいるのであります。「歴史ある金沢、いいですね」というのは、私自身が本当に今いろんな事で、喜びを感じて、それとその中で育った人達の人間味、そういうどこにも変えられないものを感じて今仕事をさせてもらって、非常に感謝しております。

委員会名簿

(1998.7～1999.6)

委員会	内 容	委員長	副委員長	委 員
社 会 奉 仕	青少年・環境問題・地域社会 社会福祉・防犯	五十里	濱 井	熊谷、卯野、合田、森
環 境 保 全	自然保護・自然愛護	俵	佃	越野、土原、関
地 域 開 発	地域文化・ロータリー梅林 城北地区開発促進同盟	上 田		小杉(守)、増江
新世代会議		山 上		
国 際 奉 仕		玉 田	松 田	坂口、畠、安宅、木下
ロータリー財団	世界社会奉仕・GSE・交換学生 ポリオプラス	二 塚		
米山記念奨学会		沢田(光)		
職 業 奉 仕	職業倫理・四つのテスト・従業員対策 RI職業宣言・ロータリアン信条	奥 田	磯 野	越田、魚住、榎並、坂下、本江
ク ラ ブ 奉 仕	例会・会員選考・企画・広報 修練・親睦・友好	中 谷	中 村	
例 会	出席・ニコニコ・会合全般 会場監督	中 田	松 平	吉岡、今井、市川、滝
会 員 選 考	職業分類・会員増強	乙 村	辻	大村、塩村
企 画	プログラム・講話・クラブ細則	高 島	吉 田	坪田、小杉(善)、関口
広 報	会報・広報・雑誌・クラブ歴史 記録保存	畔 柳	銭 亀	渡邊、小間井、鈴木
修 練	ロータリー情報・ロータリー文献 R.Iターゲット	木 嶋	乙 村	清水、大場、沢田(哲)
親 睦	会員および家族との親睦 ビジターとの親睦	長 原	大 垣	深山、米澤(修)、岡田、勝田、橋本
友 好	他クラブとの友好および提携	山 岸	中 田	米沢(真)、橋田、高岡、木村

理 事 会 報 告

平成10年3月12日(木) 出席者 16名

◆金沢7RC幹事会報告

- ①善行生徒表彰決算書の件 承認
- ②(仮)小松シティRC創立例会お祝金の件
3月14日(土) 10,000円
- ③(仮)金沢百万石RC創立例会の件
日時変更 4月25日(土)→23日(木)
アパホテルにて
- ④金沢東RC40周年お祝金
30,000円

◆審議事項

- ①新会員の件 サントリー(株)金沢支店長
山本祐平氏
(7月の入会希望)
- ②金沢百万石RCお祝金の件
通帳を作成する(50万で)

◆各委員会報告

- 企画 4月16日(木)お花見夜間例会
ゲスト：一川明宏氏(津軽三味線)
- クラブ奉仕 4月2日(木)クラブフォーラム
テーマ「次世代に向けて、
ロータリーはどうあるべきか」

◆その他

- 金沢百万石RC創立総会・例会
4月23日(木) アパホテルにて
18:00～ 総会
18:30～ 例会

